

2024 年度夏季(夏休み期間) COIL Plus プログラム 募集要項 Blended Mobility(シンガポール)

JIGE 共催 短期派遣プログラム (COIL Plus) 言語・異文化理解重点型

ASEF/NYP-KU COIL Plus Program :

アントレ・マインドを養成する Blended Mobility プログラム in ASEAN (シンガポール)

実習先	南洋理工学院 (NYP) アジア欧州財団 (ASEF) など		
クラス形態	現地プログラム+オンライン国際交流学習で Blended Mobility Program ※Blended Mobility とはデジタル化・オンライン化した教育を、渡航留学活動と有機的に融合した学修です。		
プログラム趣旨	シンガポール南洋理工学院・アジア欧州財団と、現地企業にてアントレプレナーシップをテーマとしたプログラムです。参加学生は、現地企業、NGO、政府機関などの訪問、業界の知識人との交流を通して、アジアの最先端をいくシンガポール市場を体感することができます。また、海外とのオンライン協働学習 (COIL) を通してチームプロジェクトに取り組み、最後にビジネス企画の発表を行う、短期間で学びの多いプロジェクト型学習活動を盛り込んでいます。滞在中には現地の同世代の学生とつながり、現地学生の日常や多民族文化社会を体験することができます。		
英語運用能力※1	CEFR B2 程度 GTEC 180 以上～、TOEFL ITP 430 以上～、TOEFL iBT 40 以上～、TOEIC 375 以上～、英検準 2 級～		
対象	在学中の学部生・大学院生	担任者	国際部 教員
派遣期間	2024 年 9 月 1 日(日)～9 月 14 日(土) 予定	募集人数	関大生 15 名 (最少催行人数 10 名) ※東北大学・千葉大学から各 3 名程度参加予定
活動日程 ※2	派遣前研修	現地とのオンライン国際交流学修 ※参加必須 時間：午前 9 時～11 時 (日本時間) セッション日程 (4 回) : 6/10 (月)、6/11 (火)、6/17 (月)、6/25 (火) プレゼン日程 (1 回) : 7/2 (火) (授業と重複のため欠席する場合、収録映像を視聴する。授業時間外のグループワークの参加は必須。)	
	9/1	午前：関西国際空港出発 ⇒ シンガポール (チャンギ国際空港) 到着後、実習先または宿泊先へ移動	
	9/2	アジア欧州財団 (ASEF) 主催のワークショップ	
	9/13	南洋理工学院 (NYP) での活動 / 学生との交流 / NYP 教員等による講義	
	9/14	グループワーク/ 企画発表会 / 企業訪問 など	
9/14	深夜：シンガポール (チャンギ国際空港) 出発⇒早朝：関西国際空港着		
参加費 ※3	約 35～40 万円 (2024 年 5 月時点)	滞在形態	ホテル及び寮 (2 名または 3 名 1 室) ホテル滞在時：朝食付き、寮滞在時：食事なし
経費支援 ※4	<p>上記の参加費用から、文部科学省補助金 (8 万円) を総額から差し引きます。</p> <p>さらに、各種要件を満たした場合、下記、返済不要の奨学金を支給します。</p> <p>【奨学金】</p> <p>①JASSO 奨学金[日本学生支援機構海外留学支援制度 (協定派遣)] : 10 万円</p> <p>②JASSO 渡航支援金[日本学生支援機構海外留学支援制度 (協定派遣)] : 16 万円</p> <p>※詳しくは、『9. JASSO 渡航支援金について』を参照ください。</p> <p>③国際交流助成基金による短期派遣奨学金 : 4 万円</p> <p>受給条件に合致すれば、上記①～③全ての奨学金の併給が可能です。</p>		

※1 英語運用能力についてはスコア等の提出は不要ですが、英語での面接があります。

※2 活動日程は予告なく変更される場合があります。現地での活動は、土日・祝日にも実施します。

※3 参加費用は目安の金額で設定しており、変更が生じることがあります。参加費用に含まれる費用、含まれない費用は以下の通りです。

【含まれる費用】プログラム費（授業料、プログラムに含まれるエクスカージョンなど）、期間中の宿泊費、渡航費（航空券代、燃サーチャージ、空港税）、海外旅行総合保険料（ジェイアイ傷害火災保険）、危機管理サービス費（関大 TRS）

【含まれない費用】現地での交通費（宿舎から実習先の移動等）、食費、パスポート申請・更新に係る手続き費用、査証取得が必要な場合の査証及び査証代行費

※4【経費支援についての補足】

派遣決定後、単位修得が難しいと見込まれる場合は奨学金受給を取り消すことがあります。

航空券手配後、万が一参加を辞退する場合、手数料がかかります。

尚、文部科学省補助金 8 万円、並びに全ての奨学金を全額返還していただきます。

このプログラムは独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）が実施する海外留学支援制度（協定派遣）（重点政策枠）による奨学金の対象になっており、参加者全員を申請手続きさせていただきます。求められている条件を満たし必要な手続きを行った者から、奨学金受給者が決定されます。条件を満たせず JASSO から受給認定されなかった参加者には③国際交流助成基金による短期派遣奨学金が帰国後支給される予定です。ただし、全ての手続きが完了されない場合、あるいは授業への参加状況や評価が一定の基準に達しない者は、一旦給付された奨学金を返納していただくことがあります。

1. 募集～派遣者の決定までの流れ

募集締切	【締切】2024 年 5 月 28 日（火）正午
派遣決定	【参加者決定方法】提出書類と面接による選考 【面接場所】千里山キャンパスにて対面 【面接日時】6月4日（火）・6月6日（木）の2日間を予定 ※英語にて15分程度の面接を行います。締め切り後、詳細をお知らせします。 【参加者決定時期】6月10日（月）頃

2. 申込

【申込方法】

下記 QR コードもしくは <https://forms.office.com/r/VB6WhQBEGc> より、オンラインフォームにアクセスし申し込んでください。



【参加資格】

本学に在学中の学部生・大学院生 ※休学中でないこと

3. 事前・事後研修

※各項目、日時等詳細は選考結果通知後にお知らせします。

事前研修 【必須】	国際部主催レディネスセミナー各種（オンライン） 海外における事件、事故、トラブルへの対応方法（関大 TRS の利用方法）、および海外旅行総合保険（ジェイアイ傷害火災保険）の説明をします。
	派遣前研修 現地とのオンライン国際交流学修 ※参加必須 時間：午前 9 時～11 時（日本時間） セッション日程（4 回）：6/10（月）、6/11（火）、6/17（月）、6/25（火） プレゼン日程（1 回）：7/2（火） （授業と重複のため欠席する場合、収録映像を視聴する。授業時間外のグループワークは必須。） 参加者決定説明会・出発前説明会（各 1 回実施予定） 実施における重要事項およびプログラム日程の最終確認等について説明します。
	アセスメント 渡航前後に英語力と効果を測る 2 種類のアセスメントを実施します。 ・国際交流の効果を測定する試験 BEVI 受験 1 回目（オンデマンド） ・英語コミュニケーション能力試験受験 Versant Speaking Test 1 回目（オンデマンド）
事後研修 【必須】	実習報告書の提出
	アセスメント 渡航前後に英語力と効果を測る 2 種類のアセスメントを実施します。 ・国際交流の効果を測定する試験 BEVI 受験 2 回目（オンデマンド） ・英語コミュニケーション能力試験受験 Versant Speaking Test 2 回目（オンデマンド）

※やむを得ない事情（授業との重複等）により研修に参加できない場合は、必ず事前に申し出たうえで、プログラム担当者または国際部からの指示に従ってください。本プログラム参加準備に対して積極的かつ誠実な対応で臨むよう努めてください。

4. 単位認定

すべての活動に参加した上で、プログラム内で指定された提出物を提出し、各学部において総合的に評価され認められた場合、単位認定（合格・2 単位）を行う予定です。なお、大学院及び今学期卒業見込みの学部生、既に該当科目の単位を修得している学生の場合、単位認定はされません（プログラムの参加は可能です）。また、学部・年次により単位認定の取扱い（科目の位置づけや卒業所要単位への算入）が異なりますので、下記及び HAND BOOK を必ず確認してください。

※単位認定科目名

2021 年度以降入学者

【グローバル科目群】KUGF Field Study (Blended Mobility Program - ASEAN (Singapore))

2020 年度以前入学者

【グローバル科目群】KUGF Field Study (International Collaborative Learning)

5. サポート体制

現地での活動は、受け入れ先機関がサポートします。ジェイアイ傷害火災保険及び関大 TRS（加入必須）により、万一の状況に備えます（参加者全員の加入手続きは、国際部で一括して行います。加入料等は参加費に含まれます）。その他、本学では日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム」に加入し、有事の際の安否確認など危機対応を行います。システムに関する費用については、大学負担であるため、参加者個人による支払いは不要です。

6. 申込み・参加にあたっての注意事項（必読）

【申込みにあたって】

1. プログラムごとに指定した最少催行人数に達しない場合は、不催行となります。
2. 本募集要項等で事前にお知らせするプログラム内容（授業、課外活動等）は、変更になる場合があります。
3. 渡航先の治安状況等、予期しない事態によってプログラムを変更・中止または中断することがあります。
4. 参加者の国籍によって別途査証取得が必要な場合があります。必要な場合は、参加に支障をきたさないよう各自で申請手続きを行ってください。査証が発給されない場合は参加できません。
5. 参加者は健康診断の受診が必須です。2024年度に実施の健康診断を受診していない場合は、大学指定医療機関で受診していただく必要があります（費用は個人負担）。詳細は保健管理センター事務室または各キャンパス保健室に確認してください。
6. 既往症や体調によりプログラム参加に際し、配慮が必要な場合は事前に申し出てください。
7. 原則として、参加者決定後のキャンセルや変更はできません。応募前に十分に考慮し、申込みを行ってください。
8. プログラムに係る活動や情報共有のため、事業報告書や本学ホームページ等にプログラムの様子がわかるような写真を掲載することがあります。（参加者の写真掲載については、個人が特定されないよう配慮します。個人名の記載もしません。）

【参加費について】

1. 本募集要項に記載の各プログラム参加費は、2024年5月時点での予定です。為替レート換算をし、燃油サーチャージ料等を含んだ参加費を6月下旬に決定する予定です。また、プログラム実施後に精算をし、為替レートの変動等により、返金または追加徴収する場合があります。
2. 現地でプログラム変更等の事由により、別途費用が発生する場合は追加徴収することがあります。
3. 参加費納入後に参加を辞退する場合や出発前にパスポートを紛失し出発が遅れてしまった場合、またプログラム途中で帰国した場合、原則として参加費は返金致しません。自己都合・瑕疵による出発遅れや途中帰国した場合の追加費用は自己負担となります。
4. 関大 TRS、ジェイアイ傷害火災保険への加入は必須であり、参加費に含まれます。
5. パスポート申請・更新の手続き費用は個人負担です。
6. 査証取得が必要な場合における査証及び査証代行手数料は自己負担です。また、査証が発給されなかった場合、プログラム費や渡航費等のキャンセル料がかかります。

【参加にあたって】

※以下の注意事項を守ることが出来ない場合、あるいは違反した場合は、やむを得ず中途帰国や本プログラムを中止する場合があります。

1. 派遣先大学からの指示に従うこと。
2. 現地での勉学や異文化体験を積極的に吸収する意欲を持つこと。
3. 自己責任の原則を理解して、渡航先での社会的マナーや文化、風習を理解し、本学の学生として相応しい行動をとること。

4. 参加にあたっては自身で現地に関する情報収集に努め、事前にトラブルや問題発生を防止するよう心掛けること。
5. プログラム期間中は団体行動を伴う場面もあるので、協力的な行動を心掛けること。
6. 渡航中に新型コロナウイルスなどの感染症に罹患した場合は、現地の保健衛生組織(医師)の指示に従うこと。
※感染症罹患判明後、現地で隔離の必要がある場合、滞在先の変更において発生する費用は自己負担となる場合があります。

8. 参加取り消し

参加者は、**本募集要項の記載内容及び実習での指示を遵守してください**。遵守できない者は、本プログラム参加に伴う成業を期待できないのみならず、プログラムの安全な実施と参加者全員の成果に支障をきたす可能性があるものとして、参加を取り消すことがあります。その際、手配済の航空券や宿舎などの各種手配のキャンセルに伴う費用は自己負担とします。

9. JASSO 渡航支援金について

2024 年度 海外留学支援制度（協定派遣）奨学金〔渡航支援金〕

支給額 **家計基準** **160,000 円**

受給要件 家計支持者**全員**の収入または所得**合計**金額が次の金額である派遣学生が対象です。

給与所得者の場合	年間収入金額(税込)が 300 万円以下
給与所得者以外の所得を含む場合	年間所得金額(必要経費等控除後)200 万円以下

※「収入」に含む : 老齢年金

※「収入」に含まない : 遺族年金・障害年金・養育費

提出書類

所得を証明する書類		
市区町村役場発行の 所得・課税(非課税)証明書(写し可) 【必須】 ※市区町村によって名称が異なります。		
確認事項		
2024年1月1日時点の居住地が、国内居住である	給与所得者のみの場合	生計維持者全員分の「所得・課税(非課税)証明書」の「給与収入額」欄の合計が300万円以下であること。
	給与以外の所得を含む場合	生計維持者全員分の「所得・課税(非課税)証明書」の「合計所得金額」欄の合計が200万円以下であること。
	生活保護を受けている場合	生活保護決定(変更)通知書等のコピー
2024年1月1日時点の居住地が、海外居住である	海外勤務の場合	(和訳された)生計維持者全員分の「2023年1～12月までの12か月分の収入証明書類(源泉徴収票や給与明細等の写し)より確認してください。(12か月分を準備できない場合は2023年10月から12月分の3か月分が必要です。4倍した金額を収入とみなします。) ※日本円以外の通貨の場合は、書類提出時の外国為替レートで円換算してください。円換算時に使用した外国為替レートについても、記録を残してください。
	無収入の場合	(和訳された)自治体等(第三者)から無収入であることを証明する書類を確認してください。

※「所得を証明する書類」の例（写し可）

※「所得を証明する書類」は、原則 2024 年度発行のものを指します。

「渡航支援金」を希望する学生は、派遣プログラム応募時に申し出てください。

プログラム応募のあと、すみやかに**「所得を証明する書類」**を提出してください。

採否通知 Jasso より採否決定通知を受領後に、本学より学生本人へ通知します。

10. 問合せ

関西大学・国際教育支援チーム

kugf@ml.kandai.jp